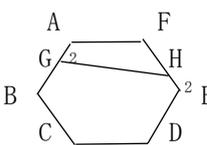
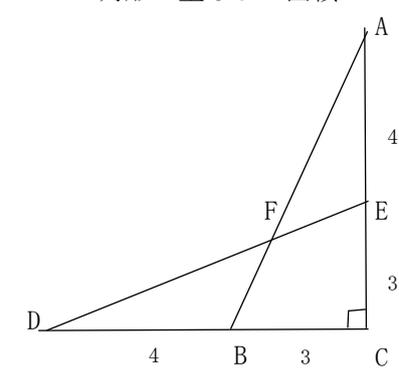
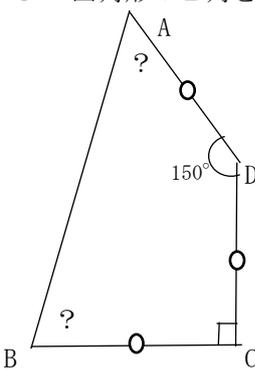
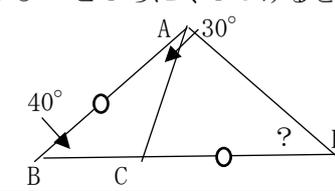
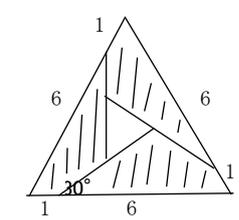


ご感想やご意見、間違いのご指摘などあれば、お聞かせください。

<訂正とお詫び> 「数学散歩 IX-1」の中にミスがありました。訂正をお願いします。  
 問題2の答 ある数は  $x = 0.75 \rightarrow 4.75$ 。他にもありそうです。よろしく。

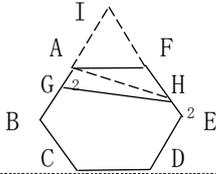
----- <問題> -----

<レベルS> 算数リビックに挑戦! 10問から  
 (本から)・・・小学校5年生修了範囲から出題・・・、全世界の天才、秀才を対象にした問題  
 だけあって、難問ぞろい・・・1問でも解ければすばらしい・・・

<p>9 1 正六角形の面積</p> 	<p>1 辺の長さが 6 である正六角形 ABCDEF の辺 AB、FE 上の点 G、H がそれぞれ、<math>AG = HE = 2</math> であるとき、四角形 AGHF と正六角形 ABCDEF の面積の比を求めなさい。</p>
<p>9 2 三角形の重なり面積</p> 	<p><math>\triangle ABC \equiv \triangle DEC</math>、<math>AE = DB = 4\text{cm}</math>、<math>BC = CE = 3\text{cm}</math>、<math>\angle ACD = 90^\circ</math> で、AB と DE の交点を F とするとき、四角形 BCEF の面積を求めなさい。</p>
<p>9 3 四角形の2角を求める</p> 	<p><math>AD = DC = BC</math>、<math>\angle ADC = 150^\circ</math>、<math>\angle DCB = 90^\circ</math> のとき、<math>\angle DAB</math>、<math>\angle ABC</math> はそれぞれ何度ですか。</p>
<p>9 5 こっちにくっつけると・・・</p> 	<p><math>AB = CD</math>、<math>\angle ABC = 40^\circ</math>、<math>\angle BAC = 30^\circ</math> のとき、<math>\angle ADC</math> は何度になりますか。</p>
<p>1 0 0 大小の三角形</p> 	<p>1 辺が 6cm の正三角形を、各頂点から 1cm のところで <math>30^\circ</math> にハサミを入れると、中央に小さな正三角形ができます。外側の3つの四角形(斜線部分)の面積の和は小さな正三角形の面積の何倍ですか。</p>

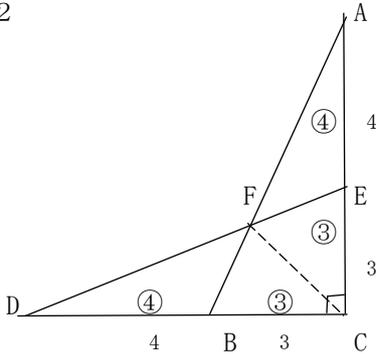
----- <略解など> -----

9 1



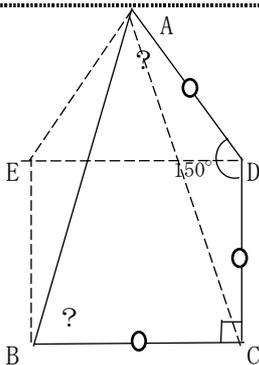
正六角形の外側に正三角形AFI をつくる。IG = 8、IH = 10、  
面積について、 $\triangle IAF = 18$  とすると、正六角形 =  $18 \times 6 = 108$ 、  
 $\triangle AFE = 18 \times (4/6) = 12$ 、 $\triangle AGH = (18+12) \times 2/6 = 10$   
よって、四角形AGHF / 正六角形 =  $(12 + 10)/108 = 11/54$

9 2



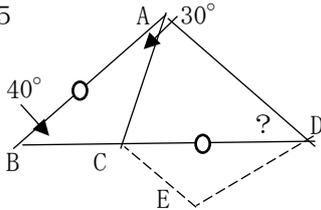
面積比を○付き数字で表すと、  
 $\triangle FCE = \triangle FCB = \textcircled{3}$   
 $\triangle AFE = \triangle DFB = \textcircled{4}$   
 $\triangle ABC = \textcircled{4} + \textcircled{3} + \textcircled{3} = \textcircled{10}$ 、  
 四角形FBCE =  $\frac{7 \times 3}{2} \times \frac{\textcircled{6}}{\textcircled{10}} = 6.3 \text{ cm}^2$

9 3



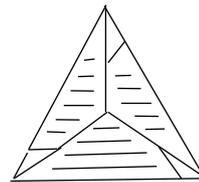
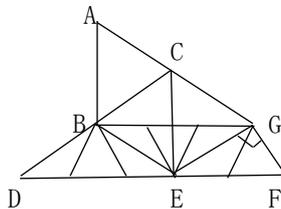
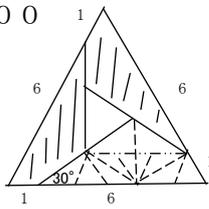
四角形DCBE が正方形になるように点E をとる。  
 $\angle ADE = 150^\circ - 90^\circ = 60^\circ$ 、 $AD = DC = ED$  で、  
 $\triangle ADE$  が正三角形。また、 $\triangle EAB \cong \triangle DAC$ 。  
 $\angle EAB = \angle ABE = (180^\circ - 90^\circ - 30^\circ) / 2 = 30^\circ / 2 = 15^\circ$   
 $\angle DAB = 60^\circ - 15^\circ = 45^\circ$   
 $\angle ABC = 90^\circ - 15^\circ = 75^\circ$

9 5



$\triangle CED \cong \triangle BCA$  となるように点E をとると、  
 $\angle CED = \angle ACB = 180^\circ - 30^\circ - 40^\circ = 110^\circ$   
 また、 $\angle ACE = (30^\circ + 40^\circ) + 40^\circ = 110^\circ$  だから、  
 $\angle ACE = \angle CED$  で  $CA = ED$  より四角形CEDA は  
 $CE \parallel AD$  の等脚台形  $\therefore \angle ADC = \angle DCE = \angle BAC = 40^\circ$

1 0 0



中央の正三角形ABC と外側の3つのうちの1つの四角形CDFG の面積について考える。

$\triangle BDE = \triangle CBE = \triangle ABC = \triangle CEG$ 、 $\triangle GEF = (2/3) \triangle ABC$  より、  
 四角形CDFG =  $\{3 + (2/3)\} \triangle ABC = (11/3) \triangle ABC$

よって、外側の3つ四角形の面積の和は小さい中央の正三角形の面積の 11 倍になる。  
 (本では) 右側の図のように、3つの四角形を切り取り、平行移動する方法で説明している。  
 (参考) 面積について

1 辺の長さが 6cm の正三角形の面積  $(1/2) \cdot 6^2 \cdot \sin 60^\circ = 9\sqrt{3} \text{ (cm}^2\text{)}$   
 小三角形の1辺の長さは、 $\sqrt{3}$ cm 面積は  $(1/2) \cdot 3 \cdot \sin 60^\circ = (3/4)\sqrt{3} \text{ (cm}^2\text{)}$   
 $\therefore \frac{\text{外和}}{\text{小正三角形}} = (9\sqrt{3} - \frac{3}{4}\sqrt{3}) / \frac{3}{4}\sqrt{3} = 11$

(感想)いろいろ楽しめました。全問紹介したかったのですが、Excel での図形描画に疲れました。  
 興味を持たれましたら、直接、本にあたってください。